

2025年1月27日

株式会社 千葉銀行

空間情報サービス株式会社向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、空間情報サービス株式会社(代表取締役 古里 弘、本社:千葉県千葉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の空間情報サービス株式会社は、公共インフラ整備に関連した測量業務を中心に、地理データを活用した台帳管理システムや災害対策支援システムなど自治体向けの業務支援システムの開発も手掛けている測量事業者です。同社は、システムの要件定義から設計、開発に至るまでの自社一貫体制を強みとし、国や県内自治体から安定した受注を確保しています。「測量業を通じて顧客満足と長期的な関係を築き、新技術を追求して業界のリーダーを目指します。また、地域社会と環境に貢献し、持続可能な成長を実現します。」を企業理念とし、地籍調査や自治体への災害対策支援システムの提供などを通じて、災害に強い街づくりに貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	空間情報サービス株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年12月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
二酸化炭素排出量の削減率	2033年度までに2023年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年6月~2024年5月)の二酸化炭素排出量実績100.4121(t-CO2)

以上